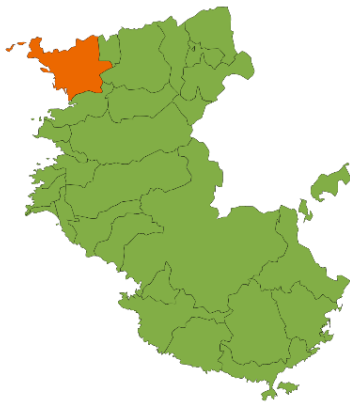


# 和歌山県和歌山市

## 加太・磯の浦エリアにおける

## 観光映像を活用した地域振興



### 【地域の基礎データ】

人口：354,708 人（令和 3 年 10 月 1 日現在）

高齢化率：30.5%（令和 3 年 1 月 1 日現在）

産業：製造業、農業、漁業 など

### 【活動の基本情報】

参加学生数：23 名（1 回生：19 名、2 回生：4 名）

活動期間：令和 3 年 5 月～

担当教員：木川剛志

### 1. 活動実施の経緯

この活動では、和歌山市と南海電気鉄道株式会社と一緒に、加太さかな線プロジェクトを応援しました。加太さかな線は住民にとっても大切な路線です。その路線をこれからも維持するために、観光目的でも促進していきたい。そのために PR が必要なので、共同で使うハッシュタグを考えたり、それを実際に使ってみたりしました。また、若者視点で観光資源や魅力の発掘、またそれらを紹介する映像制作なども行なって加太さかな線を PR するという計画でした。しかし、実際には多くの予定していたイベントが新型コロナウイルス拡大のために中止となり、活動は限定的なものとなってしまいました。

### 2. 活動の内容

限られた回数のイベントへの参加となってしまいましたが、その一つとして磯ノ浦海水浴場の朝の清掃活動に参加しました。これは南海電気鉄道株式会社の社員の方々が自主的に行っている活動です。一緒に清掃し、海のプラスチックゴミの問題などを体験しました。また、めでたい列車“かしら”の PR のために開催された海賊をテーマとしたコスプレ大会においてもスタッフとして参加しました。これらの参加に加えて、沿線についてはそれぞれの学生たちが自主的に調査し、その結果を「#加太スタグラム」のハッシュタグで発信したりしました。

### 3. 活動を通じて

イベントを中心とした活動になる予定だったので、新型コロナウイルス拡大の影響を大きく受けてしまい、ほとんどのイベントが中止となったため、成果は限定的でした。しかし、この LIP は一回生も多かったことで、彼ら自身が地域振興の意味を考える大切な機会にはなりました。また、企業と自治体が共同で進行する事業に参加して、企業や自治体のスタイルを勉強することもできました。

#### 4. 成果物（ポスター）

## 加太・磯の浦LIP

加太・磯の浦LIPとは、南海電気鉄道や地域の観光協会と連携し、地域の魅力を再発掘し、SNS等での情報発信や観光映像の制作等による効果的な魅力の発信に取り組み、交流人口の増加を目指すLIPです。

### SNSを盛り上げよう

和歌山市と南海電鉄との会議の際、加太・磯の浦地域には大きな魅力があることを認識しました。その一方で、ここで指摘されたのはイベントのマンネリ化です。そこで、「学生たちがInstagramで盛り上げよう！」とハッシュタグを作りました。



### 磯の浦ビーチクリーン

磯の浦海岸の清掃作業に参加しました。大きなごみはほとんどなく、磯の浦海岸の美しさを知ることができました。また、周辺の観光地をまわることもできました。



めでたいでんしゃ  
medetai train

### かしらイベント参加

南海電鉄加太線の新しいラッピング電車であるかしらのお披露目に参加しました。主に当日の宣伝、盛り上げを担当しました。周辺のお店が電車の中にブースを出し、地域の人とも触れ合うことができました。



南海電鉄加太さかな線観光列車「めでたいでんしゃ」  
<http://www.nankai.co.jp/kada/medetai.html>